原稿例

**令和５年度　〇〇地区の研究活動**

（役職・学校名）研修部長　〇〇市立△△小学校1

（校長　○　○　○　○）校長　北　海　道　子

～～～～～○　○～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

**１　はじめに（太字・ＭＳゴシック・11P）**

　〇〇管内校長会は、〇〇市を除く□□管内＊市＊

写　真

町＊村の公立小中学校に所属する\*\*\*名の会員で組織

されている｡年1回の管内公立小・中学校長教育研究

大会では、〇〇市小学校長会並びに△△中学校長会と

共に三校長会の一つとして連携し実施している｡本年

度は〇〇管内校長会が主管として運営した。また各市

町村及び地区の研修を推進しながら〇〇教育の維持向

上に向け研鑽に努めている｡

**２　研究計画**

(1)　研究の方針（MS明朝・10.5P）　　　　　　　　　◇\*\*月\*\*日 今日的な課題の研修会◇

　①　学校経営及び教育活動の交流を図ることを通して、豊かな人間性を育てる教育課程の編成

に努めるとともに、市町村及び地区ごとの研修を一層活性化し、その交流を図りながら、成

果を管内的に積み上げ集約していく。

　②　道小研究大会、全連小研究協議会及び道中研究大会、全日中研究協議会への積極的な参加

を図り、その成果を管内教育の深化・充実に生かすように努める。

(2)　研究主題

　①　基本主題（令和２年度策定　3か年継続研究）

　　　「社会を生き抜く力を身に付け、未来を切り拓く児童生徒を育てる学校教育の創造」

　②　研究主題及び小主題

　　【研究主題Ⅰ】「創意と活力に満ちた学校経営の推進」

　　　・小主題１「学校経営ビジョンの実現と活力ある学校経営」

　 　 ・小主題２「教育改革を進める学校づくりと評価を生かした学校経営」

　　【研究主題Ⅱ】「しなやかな知性と豊かな人間性を育む教育課程の創造」

　 ・小主題１「確かな学力の向上を目指す教育」

　　 ・小主題２「豊かな心や新たな社会形成能力を育てる教育」

　　 ・小主題３「健やかな体やたくましい心身を育てる教育」

　　 ・小主題４「今日的な教育課題に対応する教育」

(3)　研究推進と事業計画

　①　研修組織と運営に関すること（管内・地区組織及び運営と連絡調整）

　②　道小大会、全連小研究協議会及び道中研究大会、全日中研究協議会に関すること

　③　会員の研修に関すること（〇〇管内公立小・中学校長教育研究大会の開催，各地区研究会

の開催，今日的な課題に関する研修会の実施）

④　研究資料の収集・提供に関すること

⑤　研究のまとめ「〇〇」の編集と発行に関すること

**３　研究活動の概要**

(1)　全連小各種委員会調査への協力

(2)　◎◎管内校長会地区別研修会の開催（主幹校長会はローテーション）

　 ・東部地区7月27日（水）会場：△〇町 ・中部地区7月27日（水）会場：□〇町

　　 ・西部地区7月28日（木）会場：〇□市

(3)　◎◎管内小・中学校長教育研究大会

　　 ○主　催　〇〇管内校長会（主管）　△△市小学校長会　□□市中学校長会

　 　○期　日　令和４年８月２日（火）

　 ○会　場　△△市芸術文化ホール　△△市中央公民館

　 ○講　演　北海道教育庁〇〇教育局長　山川一郎　様

　 ○分科会　９分科会（小学校６分科会，中学校３分科会）

(4)　第65回北海道小学校長会教育研究大会旭川大会への参加

　　 ○期　日 令和４年９月９日（金）ハイブリッド開催

　 〇第\*\*分科会「＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊」では，□□市立●●小学校

　 蝦夷花子校長が提言発表を行った。

　　 ○参加者　\*\*名が意見質問を提出した。

(5)　第74回全連小研究協議会島根大会への参加

　　 ○期　日　令和４年10月14日（金）

　　 ○オンライン及びオンデマンド配信

(6)　第64回道中研究大会宗谷・稚内大会への参加

　　 ○期　日　令和４年９月24日（金）オンライン開催

　 　〇第4分科会「自らの生き方と社会性を育む教育の充実」では〇〇市立□□中学校

山田次郎校長が提言発表を行った。

(7)　第73回全日中研究協議会北海道（札幌）大会への参加

　　 ○期　日　令和４年10月19日（水）～10月21日（金）

　　 〇オンライン開催

(8)　今日的な課題に関する研修会

　　 ○期　日　令和４年\*\*月\*\*日（\*）

　　 ○会　場　〇〇教育研修センター

　　 ○参加者\*\*名 　・〇〇管内特別支援学級設置学校長協会と共催して、研修会を実施。　　　〇〇教育局教育支援課義務教育指導班 特別支援教育スーパーバイザー 石狩三郎氏による講話「これからの特別支援教育について」に基づき、特別支援教育の在り方や新学習指導要領の位置づけなど研鑽を深めることができた。

**４　おわりに**

　今年度も各市町村校長会の研修担当者を中心に、各種の研修会を予定通り実施することができた。また各種大会には、会員の積極的な参加を得ることができ、職能の向上や今日的教育課題への研鑽を深め自校の学校経営に生かすことができた。今後も，新学習指導要領の完全実施に向けての取組、ＣＳ導入など喫緊の今日的教育課題に対応できるよう、高いアンテナを掲げ、会員間のネットワークを強固にしながら「愛情と信頼」「研鑽と結束」を高めていきたい。